稲光会報

ページの窓
1ページ……女子部ブレイク
2・3　……リーグ戦成績
ページ　入替戦スコア
4ページ……新人紹介他

平成13年8月1日発行
編　集　早稲田大学稲光会
発行者　北原輝久
題字　滝口宏
印刷　有限会社パイン
第24巻30号

女子部大ブレイク 入替戦3戦3勝 一部へ完全復帰

女子部が大ブレイク！入替戦3戦3勝で一部リーグへ完全復帰。平成13年度関東学生リーグ戦が4月22日～6月3日（毎日曜、祭日、日大大宮校舎体育館）また入替戦は6月10日（同所）に行われた。女子は二部リーグでフルーレ、サーブルに優勝、一部リーグのエペは最下位で3種目とも入替戦に出場。エペは専大に45－25と圧勝し一部最下位の座を堅守し、フルーレ、サーブル共に一部中大、日女体大に快勝し3戦3勝、来年度のリーグ戦では3種目そろって一部リーグで戦うことになった。なお男子は3種目とも二部で優勝を逸し、入替戦出場はならなかつた。

余裕で専大を一蹴したエペ陣
左から、馬渕、神野、清原

卒業生も頑張ってます 出水宏和、田中奈々絵がナショナルチーム入り！

出水宏和会員

田中奈々絵会員

現役に負けじとばかり、卒業生も頑張ってます。5月3日～4の両日、東京・台東リバーサイドスポーツセンターで世界選手権代表最終選考会が行われ、エペの部に出場した出水宏和（平成10年卒、稲光会）が6勝5敗、田中奈々絵（平成8年卒、熊本クラブ）が8勝3敗と健闘、ともに4位となり、ナショナルチーム入りを果たした。なお現役の神野花栄（教育4年）は4勝7敗で9位と惜しくも代表の座を逸した。同じくエペに出場した本間邦彦（平成11年卒、大分クラブ）は準決勝で、また岡田千恵子（平成9年卒、千葉クラブ）は一回戦でそれぞれ敗退した。日本代表となった出水会員は5月26日～27日に台北で開催された台湾グランプリに出場（46位）、田中会員は6月13～17日にスイスで行われたワールドリング（オーストリア）国際大会に出場（60位）でした。なお両会員ともに7月14～15日のシドニー国際大会にも出場の予定。健闘を期待しましょう。

本道会員、逝く——

当会の幹部スタッフである本道博会員（昭和30年卒）が昨年12月、胃がんのため入院先の千葉・船橋市内の病院で亡くなりました。享年67歳。同会員は早大学院出身。主将。ユニバーシアード・サンセバスチャン（スペイン）大会代表。エペの名手として鳴らし、インカレ優勝、全日本2位と活躍されました。卒業後は三十余年にわたって保健体育実技の講師を務め、リーグ戦や夏合宿、早慶定期戦等には欠かさず応援に来られるなど、現役の活躍には人一倍情熱を燃やしてこられました。昨年夏に体調を崩して船橋市内の病院に入院。当会からも川名監督、北原幹事長、田高幹事がお見舞いにうかがいました。結局、そのまま病院を出ることなく逝かれてしまいました。合掌。

川名監督、日本協会参与に

長らく（社）日本フェシング協会の理事を務めていた川名宏美監督が同協会定款の定める理事定年（65歳）のため、本年3月31日付をもって退任。同4月1日付で参与となり、引き続き協会業務の一端を担う事になりました。

《川名監督の話》
早稲田から一人ぐらいは日本協会に人を送り込んでおきたいという声が強く、会社を定年退職した平成3年4月から理事を務めてきました。ルール改正等の情報にいち早く接する事ができ、それらをできるだけ早い段階で現役やOBの皆様にお伝えして来ました。参与というのは名誉職ですが全国理事会や総会への出席権はあるので、これからもフェンシング界の流れを適確に伝える任務は続けていくつもりです。

稲光会のホームページができました！

このたび、稲光会でホームページを持つ事となりました。これまでは月曜会メンバーを中心にメールのネットワークを作ってきましたがこれをさらに発展させるものです。この会報が届くころにはオープンしています。

このホームページで出来る事は、1、簡単にメールを全員へ送れる、2、過去のメールをすべて読める、3、会員のアドレスを管理できる、4、写真などを保管できる、などです。

稲光会のホームページはhttp://www.egroups.co.jp/group/tokokaiです。稲光会のメールへ登録したい方は、（メール会員になる方は）大川あてa.ohkawa@d2.dion.ne.jp または、akihiko.ohkawa@fxdc.fujixerox.co.jpへメールをお送りください。会員登録後に、稲光会メール会員へメールを送るのは、tokokai@egroups.co.jpに送信してください。会員へ送信されます。

新入部員紹介

星野　聡
①埼玉栄高校　②82年12月6日　③インターハイ個人エペ9位　④大学で一からやり直すつもりで精一杯の努力をしたいと思います。

古宮　嵩大
①本郷高校　②83年1月11日③インターハイ個人エペ6位④一生懸命練習して、世界の強豪達と肩を並べるようになりたい。

渡邉　崇宏
①検見川高校②83年1月21日③インターハイ個人フルーレ6位④少しでも早く戦力となって、先輩たちに勝っていきたいです。

中村　達也
①早稲田大学高等学院②82年5月19日③特になし④自分がレギュラーとなって男子サーブルを一部に上げたいと思います。

池辺　俊伸
①早稲田大学高等学院②83年2月22日③特になし④来年こそリーグ戦で男子が一部に上がれるよう日々練習にはげみたいです。

桑原　泰穂
①沼田女子高校②83年1月29日③インターハイ女子フルーレ団体5位ほか④レベルの高い環境で自分を磨きたいと思います。

平成13年度の新入部員は計6人（男子5人、女子1人）と久々に数がそろいました。女子部の活躍に刺激され、男子はインターハイで活躍した逸材3人が自己推薦入学、早大学院から2人、2～3年後の好結果が期待できそうです。

（①出身高校　②生年月日　③競技暦　④ひとこと）

試合結果

●早稲田・立命館定期戦
日時　3月3日～4日　場所　立命館大学

男子フルーレ	男子エペ	男子サーブル
早稲田 44－45V 立命館	早稲田 37V－32 立命館	早稲田 28－45V 立命館
女子フルーレ	**女子エペ**	**女子サーブル**
早稲田 45V－32 立命館	早稲田 45V－44 立命館	早稲田 41－45V 立命館

■総合結果　男子総合優勝／立命館大学　女子総合優勝／早稲田大学

●第54回関東学生フェンシング・リーグ戦
日時　4月22日～6月3日　場所　日本大学大宮校舎

男子フルーレ 2部リーグ	男子エペ 2部リーグ	男子サーブル 2部リーグ
早稲田 45V－24 国学院	早稲田 45V－24 明治	早稲田 45V－42 慶應
早稲田 45V－17 学習院	早稲田 45V－26 国学院	早稲田 45V－23 学習院
早稲田 40－45V 明治	早稲田 42－45V 日本大	早稲田 22－45V 日体大
早稲田 45V－18 東京	早稲田 45V－31 東京経済	早稲田 28－45V 明治
早稲田 45V－30 S 東京農大	早稲田 45V－20 東京大	早稲田 45V－17 東京
女子フルーレ 2部リーグ	**女子エペ 1部リーグ**	**女子サーブル 2部リーグ**
早稲田 45V－6 東経	早稲田 31－45V 東女大	早稲田 45V－25 明治
早稲田 45V－10 国学院	早稲田 42V－38 法政	早稲田 45V－18 国学院
早稲田 45V－36 日大	早稲田 44V－45 日体大	早稲田 45V－17 中央大
早稲田 45V－16 明治	早稲田 36－45V 日大	早稲田 45V－15 東京外大
早稲田 45V－38 学習院	早稲田 41－42V 日女大	早稲田 45V－21 東京農大

■結果　男子フルーレ　2部2位　女子フルーレ　2部1位
男子エペ　2部2位　女子エペ　1部6位
男子サーブル　2部3位　女子サーブル　2部1位

●入れ替え戦
日時　6月10日　場所　日本大学大宮校舎

女子フルーレ　早稲田45V－31 中央大　女子エペ　早稲田45V－25 専修大
女子サーブル　早稲田45V－33 日女体

■結果　女子フルーレ　1部昇格　女子エペ　1部残留
女子サーブル　1部昇格

入替戦スコア

●女子フルーレ　対中央大学

中央大学			早稲田大学		
氏名	スコア	突数	突数	スコア	氏名
川上	5	5	0	0	川口
荒井	7	2	10	10	藤原
前田	11	4	5	15	馬淵
荒井	12	1	5	20	川口
川上	15	3	5	25	馬淵
前田	19	4	5	30	藤原
荒井	22	3	5	35	馬淵
前田	26	4	5	40	川口
川上	31	5	5	45	藤原

●女子エペ　対専修大学

早稲田大学			専修大学		
氏名	スコア	突数	突数	スコア	氏名
神野	5	5	0	0	庭田
清原	8	3	0	0	篠山
馬淵	11	3	3	3	幸山
清原	14	3	1	4	庭田
神野	18	4	3	7	幸山
馬淵	30	12	6	13	篠山
清原	35	5	6	19	幸山
馬淵	40	5	2	21	Ⓡ中島
神野	45	5	4	25	篠山

●女子サーブル　対日本女子体育大学

日本女子体育大学			早稲田大学		
氏名	スコア	突数	突数	スコア	氏名
本假屋	4	4	5	5	藤原
畠山	7	3	5	10	福山
前島	11	4	5	15	杉山
畠山	14	3	5	20	藤原
本假屋	17	3	5	25	杉山
前島	20	3	5	30	福山
畠山	23	3	5	35	杉山
前島	26	3	5	40	藤原
本假屋	33	7	5	45	福山

OBの皆さん合宿へふるって参加下さい

夏合宿のスケジュールが決まりました。3種目1部復帰した女子と、来年の1部復帰に燃える男子を応援するために、OBのみなさんの合宿参加をお願いします。

★9月10日～19日
★茨城県高萩市高萩六二四「大心苑」
★TEL　〇二九三(二二)二一五一

女子入替戦詳報

［フルーレ］入替戦緒戦の対戦相手は、昨年不覚をとった中大。しかし今年は全く危なげなしの圧勝でした。緒戦こそ、固くなった2年生川口泰代（香川・高松高出身）が0－5とあっさり敗退したものの、続く藤原仁美（埼玉・埼玉栄高出身）が10－2とあっさり引っくり返し、三番手馬淵友子（大分・大分豊府高出身）も手堅く勝って、一巡した時点で15－11。あとは押せ押せムードで、力不足の中大を一方的に押しまくった。

［エペ］今シーズンは男女を通じて唯一の一部種目だったエペ。その座を死守できるかどうか。しかも相手は2部とはいえ男女とも強チーム専大とあって、緊張感に満ちたスタートでした。それを打ち破ったのが4年生神野花栄（静岡・国際海洋第一高出身）。絶妙なタイミングでのストレート攻撃が面白いように決まり、5－0の快勝。これでベンチに笑いが生まれ、続く清原由佳（熊本・熊本中央女子高出身）も勇気付けられて3－0のタイムアップ。早くも8－0と大量のリードを奪った。功者ぞろいのはずの専大が逆にプレッシャーで動きが単調になり、手数が出ない。勝利を決定づけたのは7個目の人差し指。戦総合スタート時点で最初から2部早稲田に対して一歩も引かず共に日女体大かでいた。

［サーブル］エペの連勝でフルーレ陣。藤原・宇都宮中清ブリレーは、杉山・日本文理大付属高出身）、神奈川・高出身）、栃木・宇都宮高出身）、福山清文野佳（央女子高出身）の女子大オールスターズ。トリオがピスト上を存分に動きまくり、タイミングよく相手の剣をたたいて攻めの頭脳プレーも小気味よく決まって、小上の日女体大を相手に反撃の余地を与えず、前半で2年生ルーキーブルは2年生ルーキーブルは2回戦で敗退。（エペ）予選は5位で決勝トーナメントに進出。決勝は1回戦で北区2位の小平市2回戦は慶応OBの3回戦で中央区2回戦は荒川区2回戦で敗退。（フルーレ）予選は5位で決勝トーナメントに進出。決勝は1回戦で北区2位の小平市2回戦は慶応OBの3回戦で中央区2回戦は荒川区2回戦で敗退。（サーブル）予選は7位で決勝トーナメントに進出。決勝は1回戦で北区2位の小平市2回戦は慶応OBの3回戦で中央区2回戦は荒川区2回戦で敗退。

臨時理事会で竹村会員が副会長に

6月27日川名宏美監督のご苦労をねぎらうための慰労会が、日暮里「れ」亭でおこなわれました。金子開催会長、原幹事長、竹村副会長、高武先輩、彦先輩、橋本純樹先輩、黒田先輩、九新井先輩、矢時田監督、北まし光人事部長、今年度の稲光会理事長、稲光会の役員、新設副会長、新設副会長、新設副会長